

令和5年度 事業計画

アジア女性交流・研究フォーラム（KFAW）は、これまで女性の地位向上及びジェンダー平等社会の形成に貢献するため、日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際協力・交流等の事業を実施するとともに、北九州市立男女共同参画センター・ムーブの指定管理者としてさまざまな事業を展開してきた。

令和5年度においても、国連が定めた地球的目標である持続可能な開発目標（SDGs）の目標5（ジェンダー平等及び女性・少女のエンパワーメント）の観点を取り入れながら、「第4次北九州市男女共同参画基本計画」（以下「第4次基本計画」という）をも踏まえ、

- ① ジェンダー主流化
- ② 就業に関する女性のエンパワーメント（能力構築）
- ③ 固定的な男女の役割分担意識の解消
- ④ 若い世代へのジェンダー平等意識の啓発

など、ジェンダー問題の解決に向けた「市民をはじめ不特定多数の利益の増進に寄与する」公益目的事業を実施し、日本及び他のアジア諸国の女性の地位向上及びジェンダー平等社会の形成を推進する。

**【公益 I 事業】 日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際協力・交流等を通じて女性の地位向上を図る事業 R5 予算総額 38,775 千円
(R4 予算総額 37,533 千円)**

1 事業概要

日本及び他のアジア地域の女性の地位向上及びジェンダー平等社会の形成の推進を目的に、これまでの活動を活かし、各分野で多様な人々のニーズを的確に捉え、時宜にかなったテーマを選定して、調査・研究事業、交流・研修事業、情報収集・発信事業、国際研修など国際協力事業を実施する。

2 業務概要

(1) 調査・研究事業 R5 予算 5,274 千円 (R4 予算 7,744 千円)

客員研究員研究、KFAW アジアジェンダー研究者ネットワーク活動等によって、調査研究活動を充実させるとともに、プログラム開発、セミナーなどの開催を通じて、北九州市ひいては日本及び他のアジア諸国におけるジェンダー平等社会の実現に貢献する。

ア 客員研究員研究

外部の研究者を積極的に活用して客員研究員研究を実施する。SDGs を踏まえ、国際的な動向や視点から国内の課題を明らかにし、ジェンダー平等社会の実現に貢献する。

イ 研究成果の広報

(7) 研究報告会の開催

客員研究員の研究成果を市民に還元できるよう、市民を含め研究者等を対象に研究報告会を開催する。

(4) 研究誌の刊行

『アジア女性研究』及び『KFAW 調査研究報告書』を刊行するとともに、研究者の論文等をホームページに掲載する。

ウ KFAW アジアジェンダー研究者ネットワーク活動

(7) アジアジェンダー研究者によるセミナーの開催

主に九州地域で活動しているアジア地域での、ジェンダー研究者や実務者等を招へいして、市民向けセミナーを開催し、市民に対してジェンダーに関する最新の情報を提供する。

(4) プログラム開発

大学生の卒業後の働き方や自己実現のために、ジェンダー平等や女性活躍の視点も踏まえ開発した「大学生のためのキャリア形成プログラム」を更新する。

また、高校生を対象に、自己実現やジェンダー平等などを考えるセミナーを実施する。

(2) 交流・研修事業

R5 予算 11,805 千円 (R4 予算 11,513 千円)

「アジア女性会議—北九州」や国際セミナー等を開催する。また、市民とアジア諸国の市民との交流を通じて、ジェンダーに関する相互理解を深め、国際的視野を広げる。

海外のジェンダー関連組織との交流を進め、恒常的なネットワークの形成を目指す。

ア 「アジア女性会議—北九州」等の国際セミナーの開催

(7) 第 34 回アジア女性会議—北九州

KFAW の主要事業として、日本及び他のアジア諸国の女性が抱える課題をともに考え、これら諸国との相互理解及び国際交流を通じて、日本及び他のアジア諸国の女性のエンパワーメント及びジェンダー平等社会の形成を推進するため、国際シンポジウムを開催する。

(4) 国際理解促進事業

市民とアジア諸国の市民との交流やセミナー等、ジェンダーに関する相互理解を深める事業を実施し、市民の国際的視野を広げる。

イ 海外拠点ネットワークの形成

国内外にあるジェンダー関連団体などと連携し、SDG 目標 5（ジェンダー平等および女性・少女のエンパワーメント）の達成を主としたネットワークの形成を目指す。

(3) 情報収集・発信事業

R5 予算 10,277 千円 (R4 予算 8,584 千円)

これまでの海外通信員事業を情報収集の要として刷新し、アジア・太平洋諸国を中心に、国連、各国政府、ジェンダー関連団体、国際協力団体、研究者など、これまで培ってきたネットワークをさらに広げ、情報収集活動を行う。それらの情報を基にした、ウェブニュースレター『Asian Breeze』を隔月にオンライン配信することで、さらに情報発信力を高め、関係組織と強固なネットワーク作りに努める。

(4) 国際研修事業

R5 予算 4,248 千円 (R4 予算 3,196 千円)

独立行政法人国際協力機構(JICA)九州センターが、開発途上国におけるジェンダー主流化の立案・推進が可能な行政官の育成を目的に実施する国際研修「行政官のためのジェンダー主流化政策 2023」を受託し、当該研修を企画・実施する。

また、同様に、JICA の国別研修として、ブータンの女性と子どもの保護担当官を対象とした「女性と子どもの保護とケア研修」を受託し、当該研修を企画・実施する。

【公益Ⅱ事業】 男女共同参画に関する事業を通じて男女共同参画社会の形成を推進する事業

R5 予算総額 231,945 千円
(R4 予算総額 224,308 千円)

○指定管理事業

R5 予算 216,559 千円 (R4 予算 208,910 千円)

1 事業概要

KFAW は、北九州市立男女共同参画センターの指定管理者として管理運営を行っており、引き続き、男女共同参画推進の拠点施設として男女共同参画等の推進、相談、情報発信等を展開していく。

2 業務概要

(1) 男女共同参画等推進事業

R5 予算 19,041 千円 (R4 予算 18,630 千円)

若い世代や働く女性、男性を中心に利用者層の拡大を図り、性別による固定的役割分担意識の解消、様々な分野での女性のエンパワーメント、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点も踏まえた生涯を通じた女性の健康支援、市民活動の支援や連携、相談事業等を展開し、市民に学習の場や能力構築の機会等を提供する。

ア 性別による固定的な役割分担意識の解消に関する事業

講演会などを通じ、広く市民に男女共同参画意識を啓発する機会を提供する。男女共同参画社会の実現には男性の理解・協力が不可欠のため、男性の家事への参画を促進する「おとこの魅力アップシリーズ」、「介護男子」、「父と子の食育」など男性を対象とした講座のさらなる充実を図る。また、若い世代への働きかけとして、高校生向けに男女共同参画意識の啓発に関する講座を実施する。

イ 女性のエンパワーメント事業

介護事務、医療事務、パソコンなど、就業に関するスキルの向上を通じ、女性のエンパワーメントや再就職を支援する講座の充実を図る。企業で働く女性のキャリアアップを支援する市の講座の修了生を対象に、フォローアップを図るセミナーの開催やネットワークづくりを支援する。また、学生の卒業後の働き方や自己実現のために開発した「大学生のためのキャリア形成プログラム」を活用した出前講座を実施する。さらに、様々な分野での女性リーダーの育成を支援するための講座を開催する。

ウ 生涯を通じた女性の健康支援事業

女性の多様な活動を支えるために、性と生殖に関する正しい理解を促す知識の習得の機会を提供する講座を開催する。また、生涯を通じた心と身体の健康を、日常生活の中で自分の力で維持促進できるよう、知識や技術の習得の機会を提供する。さらに、産前・産後、育児期間の女性が心身ともに健康で過ごせるよう環境づくりを支援し、自分らしく生き生きと過ごすために心身ともにリフレッシュする講座を実施する。

エ ムーブフェスタ

開館以来続くムーブの中核事業である「ムーブフェスタ 2023」については、引き続き市民の自主的な研究発表・実践活動を積極的に支援し、市民による企画事業を中心とした各種イベント等を実施するとともに、市民や市民グループの交流・連携を促進して市民活動の活性化を図る。

(2) 相談事業

R5 予算 4,123 千円 (R4 予算 4,126 千円)

男女の心の問題や生き方、性別による人権侵害、夫婦の問題等について、ムーブ相談員・臨床心理士・弁護士等が、電話や面談、メールで相談を受ける。また、新たに個別相談ではカバーできない、当事者同士 (DV・ハラスメント被害や生きづらさを抱えた方) の横のつながりの機会を提供するためにグループ相談 (あったかサロン) を試行開設する。さらに、相談から見えてくる課題を踏まえ、離婚に関する法律基礎講座や女性への暴力ゼロ特別講座、福岡県弁護士会との共催で「女性の権利ホットライン (2 回/年)」、啓発事業を実施する。

(3) 情報収集・発信事業

R5 予算 15,112 千円 (R3 予算 13,759 千円)

ジェンダー問題に関する国内外の図書・資料の充実を図るとともに、市民・研究者を対象に、ジェンダー問題調査・研究支援事業を実施する。

また、ホームページやフェイスブック、インスタグラムにより、男女共同参画に関する講座や事業に関する情報提供の充実を図る。情報誌『ムービング』を発行し、男女共同参画に関するさまざまな情報を広い読者層に向けて発信する。

また、令和 5 年度は北九州市の男女共同参画統計データ集を作成する。

(4) 管理事業

R5 予算 178,283 千円 (R4 予算 172,395 千円)

北九州市立男女共同参画センターの施設・設備について、環境に配慮しながら充実を図るとともに、より円滑な管理運営に努め、安全で快適な施設を提供する。

市民や団体等の自主的な活動の場として、施設の設置条例等に基づき、施設の貸与を行う。

○自主事業

R5 予算 14,886 千円 (R4 予算 14,898 千円)

男女共同参画社会の形成と個人の能力向上及び就業支援を目的に、受講料等を徴収し、資格取得・能力向上等を目指す講座や検定試験等を実施する。

**【その他Ⅰ事業】 北九州市大手町ビル(北九州市立男女共同参画センター以外の部分)
維持管理事業** R5 予算総額 37,610 千円
(R4 予算総額 34,939 千円)

北九州市大手町ビル(北九州市立男女共同参画センター以外)の施設・設備の保守点検、修繕などの維持管理を行う。

また、施設の維持管理等に関して、ビルの入居団体との連絡・調整を行う。

【その他Ⅱ事業】 北九州市立男女共同参画センター等の公益目的以外の貸与事業 R5 予算総額 10,093 千円
(R4 予算総額 9,399 千円)

北九州市立男女共同参画センターにおいて、指定管理事業の一環として、公益目的以外に使用する団体等に施設の貸与を行う。

【法人事業】 R5 予算総額 13,737 千円
(R4 予算総額 15,383 千円)

以上の事業を適正に推進するため、評議員会・理事会の開催をはじめ、法人の管理・運営のための業務を行う。

正味財産増減予算書

日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、
国際協力・交流等を通じて女性の地位向上を図る事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで
(令和5年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,664,000	1,406,000	258,000
基本財産運用益計	1,664,000	1,406,000	258,000
受取会費			
賛助会員受取会費	290,000	290,000	0
受取会費計	290,000	290,000	0
事業収益			
書籍等販売収益	200,000	200,000	0
事業収益計	200,000	200,000	0
委託料収益			
国際協力機構委託料収益	7,168,000	7,783,000	▲ 615,000
委託料収益計	7,168,000	7,783,000	▲ 615,000
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益		2,500,000	▲ 2,500,000
北九州市委託金収益計		2,500,000	▲ 2,500,000
受取補助金等			
受取市補助金	29,453,000	25,354,000	4,099,000
受取補助金等計	29,453,000	25,354,000	4,099,000
経常収益計	38,775,000	37,533,000	1,242,000
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	1,589,000	1,605,000	▲ 16,000
給料手当	17,041,000	15,272,000	1,769,000
福利厚生費	3,559,000	3,177,000	382,000
会議費	220,000	10,000	210,000
旅費交通費	1,808,000	568,000	1,240,000
通信運搬費	543,000	932,000	▲ 389,000
備品購入費	60,000	160,000	▲ 100,000
消耗品費	450,000	665,000	▲ 215,000
印刷製本費	514,000	751,000	▲ 237,000
光熱水費	420,000	420,000	0
保険料	8,000	8,000	0
賃借料	2,733,000	1,676,000	1,057,000
諸謝金	4,882,000	4,435,000	447,000
支払負担金	82,000	68,000	14,000
支払助成金		100,000	▲ 100,000
委託料	4,512,000	7,485,000	▲ 2,973,000
JICA資材費等	354,000	201,000	153,000
事業費計	38,775,000	37,533,000	1,242,000
経常費用計	38,775,000	37,533,000	1,242,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	15,585,318	9,049,314	6,536,004
一般正味財産期末残高	15,585,318	9,049,314	6,536,004
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	161,583,048	161,583,048	0
指定正味財産期末残高	161,583,048	161,583,048	0
III 正味財産期末残高	177,168,366	170,632,362	6,536,004

正味財産増減予算書

男女共同参画に関する事業を通じて
男女共同参画社会の形成を推進する事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで
(令和5年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
指定管理施設自主事業費収益			
受講料収益	6,660,000	6,660,000	0
教材費収益	2,653,000	2,653,000	0
雑収益	148,000	160,000	▲ 12,000
指定管理施設自主事業収益計	9,461,000	9,473,000	▲ 12,000
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	221,984,000	214,335,000	7,649,000
北九州市委託金収益計	221,984,000	214,335,000	7,649,000
経常収益計	231,445,000	223,808,000	7,637,000
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	3,200,000	3,200,000	0
給料手当	55,530,000	55,370,000	160,000
臨時雇賃金	49,000	305,000	▲ 256,000
福利厚生費	13,263,000	12,921,000	342,000
会議費	64,000	63,000	1,000
旅費交通費	1,413,000	1,010,000	403,000
通信運搬費	3,168,000	3,186,000	▲ 18,000
備品購入費	509,000	509,000	0
減価償却費	500,000	500,000	0
消耗品費	6,767,000	6,958,000	▲ 191,000
修繕費	4,610,000	4,610,000	0
印刷製本費	1,910,000	2,037,000	▲ 127,000
光熱水費	26,590,000	19,147,000	7,443,000
保険料	545,000	535,000	10,000
賃借料	4,546,000	4,444,000	102,000
諸謝金	5,462,000	4,981,000	481,000
租税公課	4,196,000	4,196,000	0
支払負担金	121,000	121,000	0
支払助成金	2,450,000	2,000,000	450,000
委託料	97,052,000	98,215,000	▲ 1,163,000
事業費計	231,945,000	224,308,000	7,637,000
経常費用計	231,945,000	224,308,000	7,637,000
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 500,000	▲ 500,000	0
当期経常増減額	▲ 500,000	▲ 500,000	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	▲ 500,000	▲ 500,000	0
一般正味財産期首残高	13,798,367	20,006,483	▲ 6,208,116
一般正味財産期末残高	13,298,367	19,506,483	▲ 6,208,116
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	13,298,367	19,506,483	▲ 6,208,116

正味財産増減予算書

北九州市大手町ビル維持管理事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで
(令和5年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	37,610,000	34,939,000	2,671,000
北九州市委託金収益計	37,610,000	34,939,000	2,671,000
経常収益計	37,610,000	34,939,000	2,671,000
(2) 経常費用			
事業費			
修繕費	1,624,000	1,624,000	0
光熱水費	13,969,000	11,225,000	2,744,000
租税公課	650,000	650,000	0
委託料	21,367,000	21,440,000	▲ 73,000
事業費計	37,610,000	34,939,000	2,671,000
経常費用計	37,610,000	34,939,000	2,671,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減予算書

北九州市男女共同参画センター等の公益目的以外の貸与事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで
(令和5年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
北九州市委託料収益			
北九州市委託金収益	10,093,000	9,399,000	694,000
北九州市委託金収益計	10,093,000	9,399,000	694,000
経常収益計	10,093,000	9,399,000	694,000
(2) 経常費用			
事業費			
光熱水費	2,942,000	2,115,000	827,000
租税公課	400,000	400,000	0
委託料	6,751,000	6,884,000	▲ 133,000
事業費計	10,093,000	9,399,000	694,000
経常費用計	10,093,000	9,399,000	694,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減予算書

法人事業

公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで
(令和5年度)

(単位:円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,664,000	1,407,000	257,000
基本財産運用益計	1,664,000	1,407,000	257,000
受取会費			
賛助会員受取会費	290,000	290,000	0
受取会費計	290,000	290,000	0
受取補助金等			
受取市補助金	9,547,000	13,646,000	▲ 4,099,000
受取補助金等計	9,547,000	13,646,000	▲ 4,099,000
雑収益			
その他雑収益	40,000	40,000	0
雑収益計	40,000	40,000	0
経常収益計	11,541,000	15,383,000	▲ 3,842,000
(2) 経常費用			
管理費			
役員報酬	3,029,000	3,025,000	4,000
給料手当	3,647,000	3,515,000	132,000
臨時雇賃金	24,000	780,000	▲ 756,000
福利厚生費	1,616,000	1,589,000	27,000
会議費	9,000	9,000	0
旅費交通費	1,127,000	1,191,000	▲ 64,000
通信運搬費	187,000	236,000	▲ 49,000
備品購入費		60,000	▲ 60,000
消耗品費	107,000	136,000	▲ 29,000
印刷製本費	103,000	224,000	▲ 121,000
光熱水費	180,000	180,000	0
保険料	3,000	4,000	▲ 1,000
賃借料	1,171,000	1,780,000	▲ 609,000
諸謝金	44,000	44,000	0
委託料	1,762,000	1,989,000	▲ 227,000
租税公課	302,000	177,000	125,000
支払負担金	420,000	438,000	▲ 18,000
雑費	6,000	6,000	0
管理費計	13,737,000	15,383,000	▲ 1,646,000
経常費用計	13,737,000	15,383,000	▲ 1,646,000
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 2,196,000	0	▲ 2,196,000
当期経常増減額	▲ 2,196,000	0	▲ 2,196,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	▲ 2,196,000	0	▲ 2,196,000
一般正味財産期首残高	9,811,723	9,811,723	0
一般正味財産期末残高	7,615,723	9,811,723	▲ 2,196,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	161,583,047	161,583,047	0
指定正味財産期末残高	161,583,047	161,583,047	0
III 正味財産期末残高	169,198,770	171,394,770	▲ 2,196,000